

平成26年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市立産業文化センター	所管課	産業振興課
指定管理者名	毎日興業株式会社	施設分類	市民文化系施設(集会施設)
指定期間	平成25年4月1日 ～ 平成29年3月31日	利用料金制導入	利用料金制のみ
導入年月日	平成25年4月1日	指定回数	2回
施設設置目的	産業の振興と市民の文化の向上を図る施設		
施設概要	開館 平成5年11月1日 敷地359㎡、延床1119.9㎡ 主な施設 ホール、ギャラリー、会議室		
管理運営の基本方針	産業の振興と市民の文化の向上を図るため、市民の平等な利用が確保され、地域の連携、まちづくりへの貢献になるような施設を目指す。		
指定管理者の主な業務	施設並びに付属設備の利用に関する業務 運営に関する業務 維持管理に関する業務		

【評価項目】

【評価基準】 5:目標値以上の結果で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが大きいと評価できる場合/4:目標値以上の結果(5以外)/3:目標値に達している場合/2:目標値をやや下回る場合/目標値を大きく下回る場合

1 指定管理者の健全性

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか また、団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか	評価
特記事項 (問題等があった場合)	3

2 施設の有効活用

施設利用状況	利用区分等	予定(計画・目標) 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
	多目的ホール	39,100	人	39,131	人	
ギャラリー	33,000		32,909		99.7%	
第1会議室	5,100		4,835		94.8%	
第2会議室	9,500		9,102		95.8%	
第3会議室	8,300		8,046		96.9%	
(特記事項)						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由		
	市指定事業	施設の利用許可に関する業務 施設及び付帯設備の維持管理業務				
自主事業	太極拳教室 社交ダンス教室 英会話教室 健康ヨガ教室 フラダンス教室 ベリーダンス教室 空手教室 気功教室 韓国語、中国語教室	合唱講座 憩いのギャラリー(卓球) 忍者キッズ	空き施設を利用した自主事業を積極的に開催することで稼働率の向上を図る			
サービス向上の取組						

4

3 利用者評価

区分	内容		評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート(満足度調査)	3
	(2) 調査、会議等の内容 【実施時期】平成26年4月1日～平成27年3月31日 【調査方法】施設利用者に対し、アンケートを実施。(目標1200枚) 【調査項目】①スタッフ②館内外美観③施設・備品④販売商品⑤近隣施設比較		
	(3) 調査、会議等の結果 目標には達しません(879枚)が、スタッフ対応や館内美観など満足度は上がっており総合評価では92%で更に総合評価を95%を超えられるよう努力する。 総合評価良い92%、普通8%、悪い0%		
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 スタッフ対応が好評		3
	(2) 苦情・改善等の要望事項  《対応措置》		

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(平成26年度)				市の収支				評価				
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算(前年度)						
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額					
収入	利用料金	16,100,000	利用料金	15,682,630	歳入	施設使用料		施設使用料		4			
	指定管理料		指定管理料			行政財産使用料	30,936	行政財産使用料	60,672				
	自主事業※	3,688,000	自主事業※	4,719,429		国庫支出金		国庫支出金					
	その他収入		その他収入	6,383		県支出金		県支出金					
						その他	85,138	その他	90,495				
	計	19,788,000	計	20,408,442		計	116,074	計	151,167				
	支出	人件費	13,400,000	人件費		10,033,796	歳出	修繕料	3,639,600		修繕料		4
		設備管理費	2,206,000	設備管理費		1,590,916		保険料	21,925		保険料	21,925	
備品購入費			備品購入費		指定管理料			指定管理料					
修繕費		524,000	修繕費	493,178	業務委託料			業務委託料					
光熱水費		3,219,000	光熱水費	3,899,473	土地・建物賃借料			土地・建物賃借料					
事業費			事業費		その他			その他					
事務経費		210,000	事務経費	684,415									
本社経費			本社経費	3,421,284									
その他		229,000	その他	119,700	計	0		計	21,925				
計		19,788,000	計	20,242,762									
損益	0		165,680	差引	116,074		129,242						
※自主事業は 該当箇所のみ 記載すること	収入	9,750,000	収入	9,990,803									
	支出	6,062,000	支出	5,271,374									
	自主事業損益	3,688,000	自主事業損益	4,719,429									
人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】								49.6%					
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由													

5 管理運営全般 ※すべて「適」で「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか	適	4
	配置実績 館長1名・副館長1名・受付スタッフ2名・清掃スタッフ1名・設備スタッフ1名 全スタッフがローテーション勤務		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	適	4
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	適	4
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	適	4
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	適	4
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか		

6 危機管理体制 ※すべて「適」で「3」。1箇所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	3
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	3
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 施設の設置目的の達成に関する取組

区分	具体的な取組の状況・実績	評価
運営施策	お客様満足度調査を継続的に行い、お客様の声を的確に捉え、お客様の対応に気を配り、施設内外の美観向上に努め、施設の安全を確保しつつ既存顧客の継続確保と近隣企業や学校、教室等への営業を強化する。また、空き部屋を利用した自主事業を積極的に開催することで稼働率の向上を図る。	4

総合評価

【総合評価】 S:極めて優れている/A:優れている/B:やや優れている/C:適正である/D:努力が必要である/E:改善が必要である

評価項目		評価	総合評価			市民文化系施設(集会施設)
総合評価	指定管理者の健全性	3	B			
	施設の有効活用	4				
	利用者評価	3				
	事業収支	4				
	管理運営全般	4				
	危機管理体制	3				
	施設の設置目的の達成	4				
	評価理由	<p>施設管理の面で積極的に省エネルギー対策に取り組んでおり、経費節減を図っている。                      利用者アンケートでもスタッフ対応や館内美観などお客様満足度は上がっており、特にスタッフ対応は好評を得ている。                      収入については、前年比111%を達成し利用者も増加しておりさらに拡大を目指し更なる集客を目指している。</p>				
取組・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題・改善事項	実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項			
	<p>継続して利用者の増加につながる取組を行い、既存顧客の確保と新規利用者の獲得に努める。</p>	<p>利用者数は前年比98%となり若干下回りました。</p>	<p>稼働率は年々増えていますが、一般利用者に大きな変動は無く既存利用者の確保はもとより新規利用者の利用確保に努めていく。</p>			

【指定管理者自己評価】

【指定管理者自己評価基準】 A:計画や目標を上回る／B:計画や目標をやや上回る／C:計画や目標どおり／D:計画や目標をやや下回る／E:計画や目標を下回る

指定管理者自己評価	C
<p>(1) 評価期間の取組に対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組 お客様満足度調査を継続的に行い、お客様の声を的確に捉えながら対応しています。 挨拶と館内外の美観向上に努めています。 多種の教室を開催しお客様の勉強の場や憩いの場としてご利用いただいております。</p> <p>② 業務の効率化に対する取組 営業時間は21時30分までですが、夜のご利用のお客様が少ない場合は、18時30分で閉館とさせていただいております。 コンサートなどでホールのご利用があるときは、ギャラリーにお客様を入れないようにしていましたが、ホールのお客様に確認を取りながらコンサートに影響がないご利用の場合は、ギャラリーのお客様にもご利用いただけるようにしています。 節水、節電に努めます。</p> <p>③ その他</p> <p>(2) 管理業務実施上の課題 駐車場が少ないため1部屋ご利用に付主催者様1台とさせて頂いておりますが、催し物によっては一般のお客様が、占領してしまって困る事があります。 ホールの空調の温度調節が熱いか寒いかの中間の調整が難しくお客様の要望にその都度上げたり下げたりしています。</p> <p>(3) 次年度以降の取組 お客様満足度調査ですべての部門で良い評価が95%以上を目指します。 チャリティーコンサートなどのイベントを継続して行ってまいります。</p>	